MITSUBISHI

9801R871HA7002

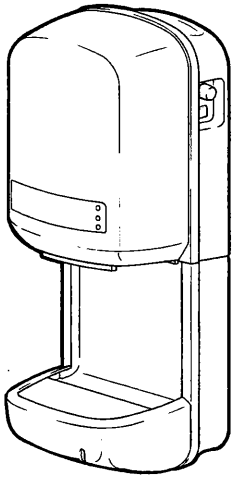
ハンドドライヤー **ジェットタオル ミニ**

形名

JT-MC15A

取扱説明書

お客さま用



もくじ

ページ

安全のために必ず守ること……2
特長……3
各部のなまえ……3
使用方法……4～5
お手入れのしかた……5～7
修理を依頼される前に……7
アフターサービス……8
仕様……8

■ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■添付別紙の「三菱電機お客さま相談窓口一覧表」は大切に保存してください。

お客さま自身では取付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は次のとおりになっています。

禁止	水ぬれ禁止	分解禁止	風呂・シャワー室での使用禁止	ぬれ手禁止

指示に従い必ず行う

⚠警告

- ●交流100V以外では使用しない
  （火災、感電、故障の原因になります）
- ●前パネルを開けない
  （感電の恐れがあります）
- ●吹出口から針金などを差し込まない
  （感電の恐れがあります）
- ●可燃性ガスを含むスプレー等を使用しない
  （ヒーター素子破壊による火災の恐れがあります）
- ●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない
  （破損により火災・感電の原因になります）
- ●浴室など湿気の多い場所や結露する場所では使用しない
  （感電、故障の原因になります）
- ●水をかけない
  （感電の恐れがあります）

⚠警告

- ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
  （感電の恐れがあります）
- ●分解・改造はしない
  （火災・感電・けがの原因になります）
  分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
- ●15A以上のコンセントを単独で使用する
  （他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります）
- ●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭きとる
  （火災の原因になります）

⚠注意

- ●ぶらさがらない
  （製品が落下する恐れがあります）
- ●動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のため電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて（専用配線の場合は電源スイッチ、漏電しゃ断器を切って）、お買上げの販売店に必ず点検・修理を依頼してください
  （感電や漏電、ショートなどによる火災の恐れがあります）
- ●お手入れの際は手袋を着用する
  （けがをする恐れがあります）
- ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
  （感電やショートして発火する恐れがあります）

お願い

- ●次のような場所では使用しない。
  ・40℃以上になる場所
  ・日光・強い光があたる場所
  （センサーが誤動作する恐れがあります）
- ●腐食性・中性・還元性ガスのあるところでは使用しない。
  （機器の寿命が短くなったり、故障の原因となります）
- ●手に薬品などがついたまま使用しない。
  （機器の寿命が短くなります）
- ●ドレン受けパネル・ドレンタンク・エアーフィルターは必ず本体に取付けて使用する。
  （故障の原因になります）

特　長

コンパクト化……布ロールタオル並の設置スペースで取付けできます。

約15秒のスピード乾燥……高速回転のモーターが作る高速のジェット風で、手に付いた水滴を吹き飛ばし、短時間で乾燥します。

温風温度の最適制御……ヒーターを内蔵した温風乾燥方式を採用し、室温に応じた常に快適な温風を吹き出します。

選べる2つの乾燥モード……室温によって風量と温風温度をコントロールして快適性を向上させる「快適乾燥モード」と、一定のジェット風で素早く乾かす「スピード乾燥モード」の2つのモードが選択できます。

風量ボリューム付き……ジェット風の強さを強から弱まで、お好みに応じて変えることができます。

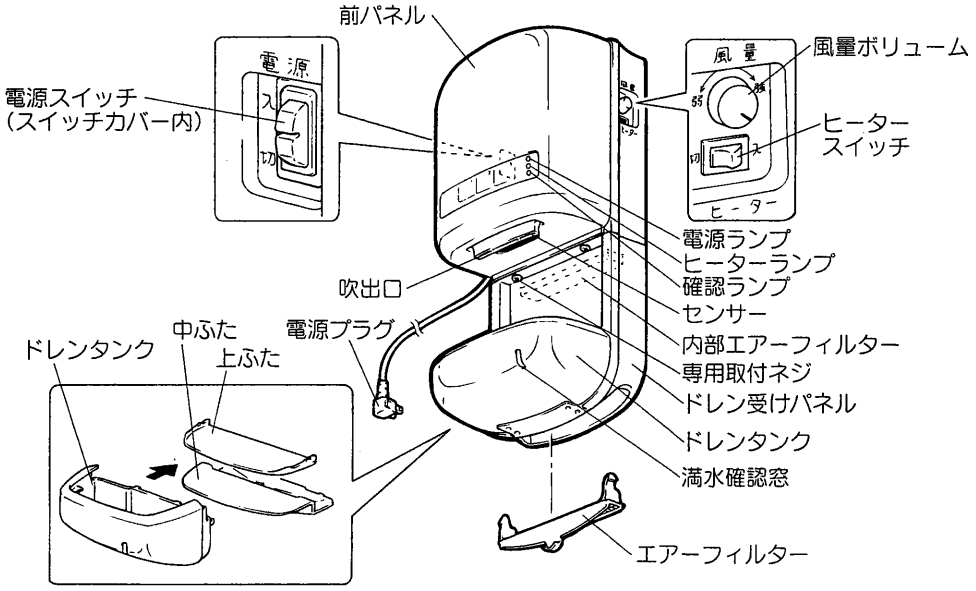
衛生的な自動運転方式……センサーによる自動運転方式で、手を洗ったあとはノータッチです。

メンテナンスも簡単……ゴミ処理、タオル交換の手間がかからず清掃も簡単です。

経済的……月々の費用は電気代だけ、長期間のご使用には経済的です。

いたずら防止タイマーによる高い安全性……タイマー機能で一定時間を経過後、自動停止します。

各部のなまえ

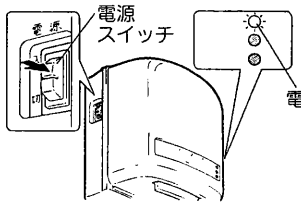


使用方法

☼ 点灯　● 消灯　を示す

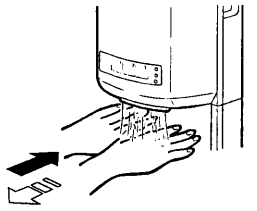
■まず使ってみよう！

1 電源スイッチを「入」にする。



挿入部に手または異物を入れた状態で、電源スイッチを「入」にしない

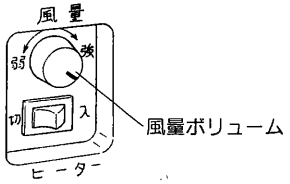
2 手を入れて乾かす。



●奥まで入れてゆっくり引く
●「上手な乾かしかた」を参照

■ジェット風の風量調節のしかた

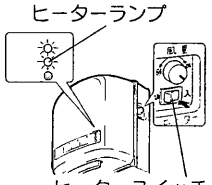
風量ボリュームを好みの位置に調節する。



ボリューム位置	どんなとき
強	早く乾燥させたいとき
弱	吹出し音が大きいと感じたとき
強から弱の間	強と弱の中間

■ヒータースイッチの使いかた

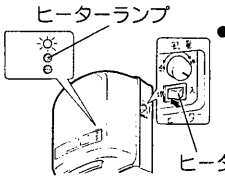
「入」にするとき…温風がほしいとき（通常「入」で使用）



●ヒーターランプが点灯します
●手を入れると温風が出ます

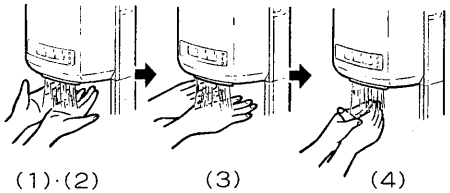
周囲温度が30℃以上の場合はヒーターランプは点灯しますが、ヒーターに通電されません

「切」にするとき…温風がいらないとき



●ヒーターランプ消灯します

■上手な乾かしかた



■電源スイッチ「入」、ヒータースイッチ「入」、風量ボリューム「強」にする。

(1)両手を開いて手挿入部の奥まで入れる
　(まもなく自動的に運転を開始します)
(2)両手を開いたままゆっくり引く
(3)次に手の向きを逆にして再度奥まで入れる
(4)最後にもみ手を行って仕上げる

工場出荷時「快適乾燥モード」(5ページ参照)に設定されています

乾燥モードについて

乾燥モードには年中快適使用できる「快適乾燥モード」と、乾燥時間が更に早くなる「スピード乾燥モード」の2つがあり、お好みに合わせて選択できます。

快適乾燥モードとは

最初に強風で手の水滴を吹き飛ばします。その後風量を弱め、温風温度を上げることにより室温が低くても快適に使えます。(室温20℃を越えると自動的に「スピード乾燥モード」に切換わります)

スピード乾燥モードとは

手の水滴を一定の風量で吹き飛ばすため素早く手を乾燥できます。

「快適乾燥モード」と「スピード乾燥モード」の切換えかた

電源スイッチが「入」状態で、5秒以内にヒータースイッチの「入⟷切」切換えを3回繰り返す。これで「快適乾燥モード」から「スピード乾燥モード」に切換わります。「快適乾燥モード」に戻す場合も同様に行います。「快適乾燥モード」と「スピード乾燥モード」は交互に切換わります。

一度設定されたモードは電源スイッチを「切」にしても変わりません。なお、工場出荷時は「快適乾燥モード」に設定されています。

いたずら防止タイマーについて

約40秒間連続して使用すると、内蔵されている「いたずら防止タイマー」が働き自動的に運転を停止します。続けて使用される場合は、一旦手を引いて再度手を入れてください。

長時間使用しない場合

電源スイッチを「切」にします。「入」では約1Wの電力を消費します。

確認ランプについて

消灯しているとき… 正常に使用可能です。

点灯しているとき… ドレン受けパネル固定用の専用取付ネジが確実に締め付けられていない状態で、手を入れても作動しません。専用取付けネジ2本でドレン受けパネルを確実に締め付け直して、一旦電源スイッチを「切」にし、再度「入」にします。確認ランプが消灯し、作動します。

点滅しているとき… 故障・異常の状態です。一旦電源スイッチを「切」にし、再度「入」にします。それでも同じ点滅を続けている場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて(専用配線の場合漏電しゃ断器を切って)お買上げの販売店へご連絡ください。

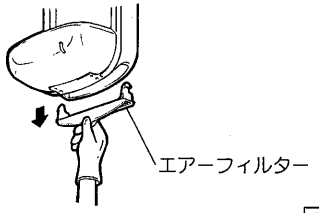
お手入れのしかた

ジェットタオルが汚れてきましたら電源スイッチを「切」にして次の手順で清掃ください。

⚠注意
- お手入れの際は、手袋を着用する(けがをする恐れがあります)

エアーフィルターの清掃 ……1週間に1回を目安に！

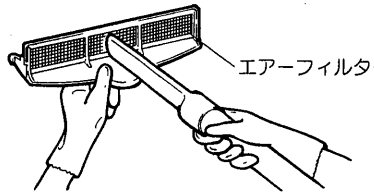
1



エアーフィルターを本体から取りはずす
- エアーフィルターの取手を持って下側へ引く。

お手入れのしかた つづき

2



エアーフィルターの汚れを取る
- エアーフィルターの清掃は、軽く手でたたくか、または掃除機でほこりを吸取ります。汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯で汚れを落します。

お願い	●水洗いをした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。 ●火であぶることは絶対に行わないでください。

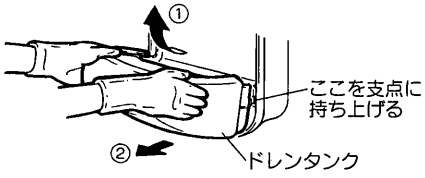
3

エアーフィルターを元通り取付ける

ドレンタンクの清掃 ……ドレンが満水になる前に(1週間に1回程度)

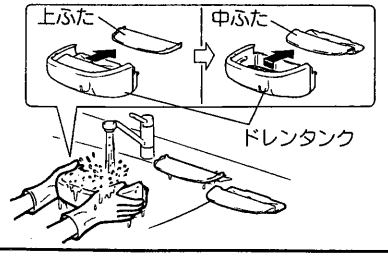
- 使用頻度が高い場合は、清掃間隔を短かくしてください。
- 使用頻度が少なくドレンが溜まりにくい場合でも臭い発生の原因になりますので、週1回以上を目安にドレンを捨て、ドレンタンクの水洗いを行ってください。

1



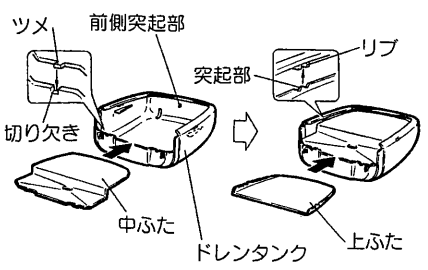
ドレンタンクをはずす
1. ドレンタンクの前側を上に持ち上げ、引掛部をはずす。
2. ドレンタンクを水平に引く。
   - 水平に持ち運ばないとドレンがこぼれることがあります。

2



上ふた・中ふたを取りはずし、ドレンを捨てる
- 汚れている場合は水洗いをします。

3



元通り、中ふた・上ふたを取付け、ドレンタンクをドレン受けパネルに差し込む
1. 中ふたは前側突起部に乗せ、ドレンタンク後側の切り欠き部にツメを合わせて入れる。
2. 上ふたを両側の突起部がリブの間に入り「パチン」と音がするまではめ込む。

本体外装のお手入れ……１週間に１回を目安に！

■本体はかたくしぼった布で汚れをふき取る。汚れのひどい場合は、中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふく。
■誤動作防止のため、センサー部分のほこりをふく。

お願い	●お手入れには中性洗剤を使用してください。 シンナー・アルコール・ベンジンなどや酸性またはアルカリ性のトイレ用洗剤、ナイロンたわしなどは使用しないでください。プラスチックおよび塗装面を傷めます。 ●化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

モーター・ヒーターの寿命について

■モーターとヒーターの寿命は概算で１日100回使用で７年が目安です。
モーターの寿命で風が出なくなります。ヒーターの寿命で温風が次第に冷たくなります。その際はお買上げの販売店に連絡して交換してください。(有料)

修理を依頼される前に

次のような場合は下記の点検・処置を行ってください。

現　象	原　因・点検と処置	
手を入れても風がでない	電源ランプが点灯しない	①電源プラグが抜けている場合コンセントに差し込みます。 ②電源スイッチが「切」になっている場合「入」にします。 ③漏電しゃ断器が「切」になっている場合「入」にします。
	確認ランプが点灯している	①ドレン受けパネルが確実に取付けられていないと作動しません。専用取付ネジ２本でドレン受けパネルを確実に締め付け直して、一旦電源スイッチを「切」にし、再度「入」にします。確認ランプが消灯し、作動します。
	上記以外の場合	センサー部に異物・汚れがついている場合があるのでセンサー部を清掃後、電源スイッチを一旦「切」にし、１秒以上あとに再度「入」にします。
風が止まらない		
温風が出ない	ヒーターランプが点灯していない	ヒースイッチを「入」にする。ヒーターランプが点灯し、温風が出ます。

上記の処置をしても直らない場合は使用を中止してください。電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜くかまたは、漏電しゃ断器を「切」にし、必ずお買上げの販売店またはお近くの「三菱電機お客さま相談口」にご相談ください。

アフターサービス

三菱ハンドドライヤー「ジェットタオル ミニ」のアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客さま相談窓口一覧表(取扱説明書に同封)のお近くの相談窓口にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの三菱ハンドドライヤー「ジェットタオル ミニ」の補修用性能部品を製造打切後最低６年間まで保有しています。

仕　様

形　名	電圧・周波数	ヒーター	風　量	消費電力 (W)	電　流 (A)	質　量 (kg)
JT-MC15A	100V 50/60Hz	入	強	1380	13.9	6
			弱	1100	11.5	
		切	強	600	6.2	
			弱	350	5.1	

※ドレンタンク容量は0.6ℓ

愛情点検

☆長年ご使用のハンドドライヤーの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。
- ●風が止まらない
- ●風の出方が不規則
- ●焼けたような臭いがする
- ●漏電ブレーカが作動する
- ●運転中に異常音や振動音がする
- ●その他の異常・故障がある

▶ **使用停止** 故障や事故防止のため、電源スイッチ・漏電しゃ断器を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

お客さまメモ
サービスを依頼されるとき便利です。

形　名	JT-MC15A
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ店名 (住　所) (電話番号)	(　　)

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号